

教育支援センターだより

第28号 発行日 令和3年9月13日

子育てや家族、学校のことでも悩んでいませんか？



【学校生活に関すること】

- ・ 不登校のこと、登校しづり
- ・ 集団にうまく入れない、友達ができない
- ・ いじめ
- ・ 勉強についていけない

【子どもの成長・発達に関すること】

- ・ 落ち着きがなく友達とのトラブルが多い
- ・ こだわりが強い

【養育に関すること】

- ・ 子どもの気持ちを理解したい
- ・ 反動的になり接し方がむずかしい
- ・ 子育てに自信がもてない、子育てが不安

ひとりで悩まず、お電話ください

★ご相談の流れ

受付 ☎:60-1899
60-1922 (電話相談)

- ・ 今一番お困りのことや相談の内容について簡単におうかがいします。
- ・ センターに直接来てのご相談か、あるいは電話での相談かの希望をおうかがいします。
- ・ ご連絡先などをうかがい、実際に教育支援センターに来所される日程や時間を決めます。

電話相談

ご相談の内容によっては、お電話だけで終了する場合があります。

初回の相談

- ・ お電話で聞いたお困りのことについてさらに詳しくうかがっていきます。
- ・ うかがった内容をもとに見立てをお伝えします。
- ・ 教育支援センターでどのようなことができるか、方針をご提案します。

終了

ご相談の内容によっては1回で終了する場合があります。

- ・ フォローアップ
- ・ 他機関の紹介

継続して相談する場合

☆ 保護者の方とは…

お子さんについての理解を一緒に深めながら、保護者の方が責任と自信を持って子育てに取り組めるようサポートします。

☆ お子さんには…

カウンセリングやプレイセラピー（遊戯療法）で気持ちの安定をはかり、自分自身や自分の行動についての理解を深めていきます。

* お子さんの理解をより深めるために、相談のなかで取り入れることがあります。

- ・ 発達検査、知能検査など
- ・ 医療相談（囁託医による）
- ・ 学校、病院など他機関との連携、連絡

相談の終了

教育支援センターは、幼児期から思春期のお子さんの健全育成のため、一人ひとりの成長発達を支援する機関です。教育相談をはじめ、不登校のお子さんの適応指導、帰国・外国籍・国際結婚家庭のお子さんの相談支援、市立小・中学校でのスクールソーシャルワーカーによる支援などを行っています。

★7月9日に開催いたしました講演会の内容を要約して掲載いたします★
子育て中の保護者のみなさまに、お子さんの成長や発達を見守る上で参考としていただければ幸いです。

読み書きが苦手な子どもの理解と家庭での関わり

後藤 隆章 先生

(横浜国立大学教育学部 准教授)

日頃、子どもと接する際に、「漢字（ひらがな、カタカナ）が覚えられない」「何度言っても同じ間違いをする」「鏡文字になる」等、読み書きで心配になることはありませんか？保護者はどう声を掛けたら良いか戸惑いますし、子どもも間違えて怒られる経験が続くと自信や意欲をなくしてしまいやすくなります。そんな時にどう対応したらいいのか、家庭で支援をする際の考え方や工夫の一部をご紹介します。

◇その1 読み書きするために必要なこと◇

私達が字を読んだり書いたりするためには、2つ以上の力を同時に使うこと（＝同時作業）を必要とします。
例）漢字を書くには、漢字の形を見て、字の構成（部首やつくり等）を分析して、マスの中に収まるように鉛筆を動かして、見本と同じ字を書く 等

読み書きが苦手なお子さんはこれらに関する能力のどこかに苦手さを抱えています。
そのため、漢字ドリルのような反復学習はとてもエネルギーのいる学習方法です。



おまけに……



- 『覚えること』を目的にしている宿題なのに、『書くこと（終わらせること）』が目的になる。
- せっかく書いた漢字や覚えた漢字が間違っていることも多い。
(間違っで覚えることを誤学習と言います)

その結果、親子喧嘩に発展することも……

親の気持ち

「正しく覚えてほしいと思って間違っている漢字を直させようとしたら怒り出した！」



子どもの気持ち

「やっと終わらせたのに、また書き直し？もうやりたくないよ！」

困ったことに、誤学習を訂正する（覚え直す）ことは、新しい知識を定着させるよりも時間も労力もかかると言われていいます。さらに、勉強が得意な子に比べて勉強が苦手な子は「わからないことがあった時にどうしたらいいのか」を知らず、わからないままやる気が下がってしまう…ということも多いです。

こういった問題を防ぐためのポイントを、次のページで解説しています。

◇その2 子どもの意欲を育むために◇

学習に向かう意欲を高め、誤学習を防ぐためには、以下のような工夫の仕方を保護者の方だけではなくお子さん自身も知っておくことが大切です。

例えば…

- ・ 漢字の練習や作文等で文字を書くときは、見本を手元に置いて正しい字を見ながら実施する。
- ・ 口で書き順を唱えながら書く。(例：水→たて、はね、フ、ななめ、ななめ)
- ・ 問題の答えがわからないときは教科書や辞書を見て確認する。



失敗した経験を繰り返し、努力しても結果に結びつかないことが続くと、**学習性無力感**に繋がりがやすくなります。

学習性無力感とは？

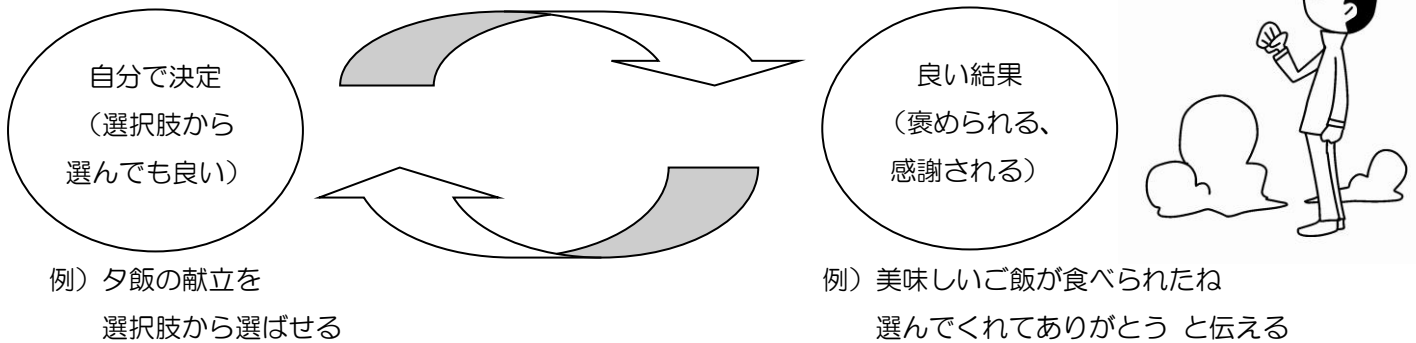
“自分の行動では苦痛をコントロールできない”ことを学習する。(Seligman,1975)

- ①自分からやろうという行動意欲が低下して何に対してもやる気が出ず、怠けているように見える。
- ②自分の行動がよかったとフィードバックされず、自分から何か行動をしてもうまくいかないと思う。
- ③常にイライラし、気持ちが落ち着かず集中できない。

＜学習性無力感を予防・改善するために、家庭でできることを意識しましょう＞

◇ “自分で決める・行動をすると良いことがある”という経験のサイクルを積み重ねる。

自分がアクションを起こしたら良いことが起こるかもしれないという経験を積むと、“やってみよう” “挑戦してみよう”という気持ちの土台が育ちます。



◇ 子どもが行動し失敗した場合、大人が声かけを工夫する。

失敗した場面で叱るだけだと、記憶することが苦手な子は注意されたことだけが印象に残り、同じ失敗を繰り返してしまいます。

- ①突然怒らず、まず大人の困った気持ち、驚いた気持ちを表現：「わぁ、大変だ」 NG：「なにやってるの！」
- ②子どものやりたかったこと、気持ちを代弁：「あなたは～がやりたかったんだね」「悔しかったね」
- ③見本を見せる、代替案を提案する：「こうすればできるかもしれないね」

やりとり（人との関わり）を楽しみながら、どんな環境や手がかりがあれば自分の力を発揮できるかを
知っておく（一緒に見つけていく）と読み書きが安定しやすくなります。

次のページに、読み書きの土台になる工夫の具体的例をいくつかご紹介します。

◇その3 家庭でできる工夫の具体例◇

読み書きが苦手な子は、文字や単語をまとまりとして読むことができず1文字ずつ読んでしまう、その単語が何文字でできているのかわからない、最初の文字が何で最後の文字が何なのかわからない（しりとりができない）といったことがあります。


読み書き学習に取り組む前に、音（音韻）で感覚を掴むと記憶に定着しやすくなります。

<視覚情報を活用する言葉や文字の覚え方>


☆ ブロックやマグネット、積み木等目に見えるものを使って、まずは音の構成を学んでみましょう。

言葉だけでなく実際に操作できるものがあると、読み書き学習の理解にも繋がりがやすいです。

①音を分解する。 ●=ブロックやマグネット

「たぬき」の音はいくつある?と尋ね、音の数だけ並べさせる →  (正解は3つ)

②音を抜き出す。

「たぬき」の“ぬ”はどこ?と特定の文字の場所を尋ねる →  (正解は真ん中)

☆ 生活の中で、言葉遊びを通して楽しく学ぶ経験も大切です。

しりとり、グリコ（音と動作を結び付ける）、
ことばすごろく（テーマに沿って言えた言葉の文字数だけマスを進む）

☆ 文字の形を認識することが苦手な子もいます。

- ・ 文字の線の重なりを識別しにくいときは、漢字やひらがなは一画ごとに色分けする。
- ・ イラストの上に字を重ね、イラストと字の形を関連付ける。
➢ 例) うしのう、きつねのき、手のひらのて



<文章や話を理解しやすくするために>

☆ 読む前の情報が文の内容と知識を結びつける手がかりになります。

- ・ あらかじめタイトルや文章に出るキーワードを伝えておく。
➢ 例) 「お魚の話だよ」「登場人物は〇〇と△△が出るよ」
- ・ 挿絵や資料集、動画等で関連のある情報を示しておく。



「読めた」「書けた」という体感が課題と向き合う意欲に繋がります。
読み書きを楽しめるように、ご家庭でも参考にしてみてください。

◇後藤先生からのおすすめ教材◇

スマイル式 プレ漢字プリント <https://smileplanet.net/specialty/smilekanji/> (スマイルプラネット)

無断での複製、引用、ネットへの掲載などは固くお断りします。
問い合わせなどありましたら、下記までお願いいたします。

発行 武蔵野市教育委員会 教育部教育支援課 教育支援センター
所在地 〒180-0001 武蔵野市吉祥寺北町4-11-37
電話番号 0422-60-1899
0422-60-1922 (電話相談・FAX)

